

#04 「支援機器が拓く新たな介護」

高齢者・障害者の自立支援に向けて支援機器の果たす役割は極めて大きい。近年のテクノロジーの進歩、ITCの活用により、この分野の可能性は飛躍的に増大するとともに、成長分野としても注目されている。本講は、わが国の支援機器の開発から適用までの最新の全体像を明らかにしたい。

コーディネーター：中村秀一教授（医療経営管理分野）
東島弘子准教授（福祉支援工学分野）

| 回 | 日時 | 講義名・講義内容（内容は変更になる場合があります） | 講師 |
|----|------------------------|---------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 4/8(火) 18:00~19:30 | 総論、支援機器の潮流 | 国立障害者リハビリテーションセンター 顧問 諏訪基 |
| 2 | 4/15(火) 18:00~19:30 | 開発の現状と課題 | 日本福祉用具・生活支援用具協会 専務理事 清水壮一 |
| 3 | 4/22(火) 18:00~19:30 | 流通の現状と課題 | 国際医療福祉大学大学院 准教授 東島弘子 |
| 4 | 5/13(火) 18:00~19:30 | 分野別・移動支援・リフト | 日本福祉用具・生活支援用具協会 リフト部会副部会長 岡田正 |
| 5 | 5/20(火) 18:00~19:30 | 分野別・移動支援・車いす | シーティングエンジニア/ぐ工房 光野有次 |
| 6 | 5/27(火) 18:00~19:30 | 認知機能の支援 | 国際医療福祉大学大学院 講師 出口弦舞 |
| 7 | 6/3(火) 18:00~19:30 | 見守り機能を用いた支援 | 東海ゴム工業新事業開発研究所/ 大和ハウス・ロボット事業推進室 |
| 8 | 6/10(火) 18:00~19:30 | 装具開発 | 国際医療福祉大学大学院 教授 山本澄子 |
| 9 | 6/17(火) 18:00~19:30 | 介護職員の動作支援 | 国際医療福祉大学大学院 講師 勝平純司 |
| 10 | 6/24(火) 18:00~19:30 | 支援機器の活用 | 横浜市総合リハビリテーションセンター 理学・作業療法課課長 渡邊慎一 |
| 11 | 7/1(火) 18:00~19:30 | 介護ロボット開発の可能性 | 筑波大学大学院 教授 山海嘉之 |
| 12 | 7/8(火) 18:00~19:30 | 介護ロボット実演(HAL) | CYBERDYNE 株式会社 |
| 13 | 7/15(火) 18:00~19:30 | 障害行政と支援機器開発 | 厚生労働省障害保健福祉部 専門官 加藤晴喜 |
| 14 | 7/22(火) 18:00~19:30 | 製品評価 | 国際医療福祉大学大学院 特任教授 田中繁 |
| 15 | 7/29(火) 18:00~19:30 | 海外の動向 | NPO 法人支援技術開発機構 理事長 山内繁 |

会場：主会場－東京青山キャンパス（東京メトロ銀座線・半蔵門線、都営地下鉄大江戸線「青山一丁目」駅3番出口徒歩2分）
サテライト会場－大田原本校、小田原・福岡・大川各サテライトキャンパス（遠隔授業システムによる同時双方向授業）

○インターネット同時中継も行います。

受講料：全15回 36,000円（2名申込 30,000円/1名。3名申込 28,000円/1名。4名以上申込 25,000円/1名）

○今期開講される乃木坂スクールの他の講座（受講料 30,000円以上のもの）を同時にお申し込みされる場合、1講座あたり 5,000円の割引があります（割引制度はお一人1種のみ適用となります）。

定員：50名

詳しくはホームページでご確認ください。

<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/nogizaka/>



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

【お問い合わせ・申込書送付先】 お問い合わせの際は、必ず講座名をお伝えください。

